

平成25年10月16日

指導者 高田 泰昭

森原 洋一

杉田 克己

1 単元名 「地域・らっきょう探求学習」

2 単元について

本校区は、鳥取県の代表的な観光地である鳥取砂丘を有し、水はけの良い砂地を利用して栽培する「砂丘らっきょう」は鳥取県の特産品として知られている。本校ではここ数年、総合的な学習の時間のテーマとしてらっきょうを取り上げ、学習している。らっきょうの栽培や調理方法について調べたり、らっきょうの植え付けや収穫などの体験活動をしたりすることで、生徒は地域の特産品が多くの人たちの熱意と努力に支えられていることを知る。学年が進むに連れて学習のねらいは探求から発信へ移行し、らっきょうや地域を紹介する冊子を制作したり、3年時の東京修学旅行では、らっきょうと冊子を配布したりしている。これらの体験的な活動を通して、思考力・判断力・表現力の3つを高めていくことを研究主題としている。さらに地域の人たちと出会ったり、働くことの大変さややりがいを実感したりすることで、地域への愛着や興味を深め、学校目標の一つである「地域社会に尽くす大切さや喜び・幸せを実感できる生徒の育成」をめざしている。

本学年の生徒は、学習のスタートとしてらっきょうの出荷時期である6月に、地域にある加工場でらっきょうの水洗いや箱詰めなどの勤労体験を行った。小学校で見学したことはあったものの、実際に加工場で働いている方たちと一緒に作業を行うことで、その大変さを実感し、収穫された膨大な量のらっきょうが全国へ出荷されるまでの流れを目の当たりにして、「らっきょうへの見方が変わった」という生徒も多かった。また、自分の意見を発表することに躊躇しない生徒が多いという長所をいかし、学習の節目では工夫を凝らして発信する機会を設け、表現力を磨く場としている。勤労体験の後では、一人ひとりが感じたことを元にして俳句を作り、らっきょうをPRするポスターを制作し、学年全体の発表会で感想と併せて紹介した。また、生徒たちは日々の学校生活や大山登山や運動会などの行事を通して集団として団結することの楽しさと難しさを感じてきている。積極的に意見を出すだけでなく、友達や先生の言葉に耳を傾け、さらに自分の考えを深めることは少しずつ出来はじめている。しかし、話し合い活動においては自分の主張にこだわるあまり、集団としてのまとまりや練り合いが乏しい場面も少なくない。

指導に当たっては、らっきょうに関わる人たちへ班ごとでインタビューを行い、そこで得られた言葉に自分たちの体験や感想を交えて発表させる。自分たちが得た情報と体験を元に、自分たちの感想や意見を加えてわかりやすく発表するためには、適切な分類や価値付けを行う作業が必要となる。そこで話し合いを視覚的にわかりやすく進めるための思考ツールとしてピラミッド・チャートを用いる。情報を焦点化・構造化していき、自分たちの思考の過程が視覚化されることによって集団内の共通理解を図り、思考力を高めることが期待できる。さらに、班ごとの発表を集約して学年全体として発表することを学習のまとめとして位置づけ、集団の思考も育成していきたい。思考ツールを用いる際には、例を交えて使い方を説明したり、簡単なテーマについて練習させたりしながら、習熟を図りたい。また、インタビューについては、地域の方を中心に6名の方に協力をさせていただく。お話を伺うに当たって、マナーや礼儀を指導し、気持ちのよいインタビューをするために気をつけることなどを考えさせたい。

### 3 単元目標

- ・地域の特産物「らっきょう」に関わる人々へインタビューしてわかったことをまとめ、自分たちの体験や感想を加えて発表会を行うことを通して思考力・判断力・表現力を高める。
- ・地域の人々の思いや仕事の様子を知ることによって、地域の一員としての自覚を持ち、将来の自分の生き方について考える。
- ・インタビューに必要な礼儀やマナーを身につけ、情報や感想を集団でまとめることを通して、協力して話し合うためのコミュニケーション能力を高める。

### 4 単元の評価規準

ア 学習方法に関すること	イ 自分自身に関すること	ウ 他者や社会に関すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが設定したテーマに迫るため、インタビューの内容を整理・分析し、それを元に考えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【思考力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューの内容を適切に取捨選択し、まとめている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【判断力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめた内容に自分たちの意見や感想を加え、分かりやすく他者に伝えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【表現力】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューとそのまとめを通して、地域への理解と愛着を深め、将来の自分の生き方について考えている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューから学んだことを、今の自分に活かそうと考えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【自己を考える力】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との学び合いや様々な人との関わりを通して、社会性や人間性を高めている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方への取材を通して、礼儀正しい態度や場に応じた適切な言葉づかいを身につけている。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【コミュニケーション力】</b></p>

### 5 単元計画（全30時間）

探求過程	時間	時期	学 習 活 動
課題設定	8	6月～ 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・らっきょうについて調べることを考え、どのように探求するか考える。</li> <li>・加工場で勤労体験をし、らっきょうをPRするポスターと俳句で自分の思いを表現する。</li> </ul>
情報収集	8	8月～ 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・らっきょうの植え付け体験や栽培を通して、らっきょうの生態を知る。</li> <li>・らっきょうに関わる地域の人たちへのインタビューを通して、地域の特産品に対する思いを知る。</li> </ul>
整理・分析	6	10月～ 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごとで行ったインタビューの内容を全体で整理・分析する。（本時5／6）</li> <li>・感謝の気持ちをインタビューした方々にどう伝えるかを考える。</li> </ul>
表現・まとめ	8	11月～ 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学んできたことを伝える発表会の構成を考える。</li> <li>・保護者・地域の方・インタビューした方を招いて、まとめの発表会を行う。</li> </ul>

6 思考力についての段階表（高次な思考）

段階	思考力
A	入手した情報をふせんでまとめる活動を通して、他者の考えを聞きながら自分の考えを深め、新たな考えを伝えることができる。
B	入手した情報をふせんでまとめる活動を通して、他者の考えを聞きながら自分の考えを深め、新たな考えを持つことができる。
C	入手した情報をふせんでまとめる活動を通して、他者の考えを聞きながら自分の考えを深め、新たな考えを見つけようとしている。

〈評価方法〉自己評価、観察

7 本時のねらい

班ごとにインタビューで得られた言葉をクラス全体でまとめる活動を通して、他者の考えと比較しながら、新たな考えを持つことができる。 【思考力】

8 準備

電子黒板、ふせん、インタビュー時の写真、自己評価シート

9 学習過程

学習活動・総合的な学習の時間における言語活動（下線）	○主な発問・予想される生徒の反応	指導上の留意点 ○評価【観点】（方法） ※手だて	時間
・本時の学習内容の見通しを持つ。	○班でインタビューのまとめをして、どんなことを感じただろうか。 ・ていねいに答えていただいた。 ・他の班と共通点があった。	・班ごとで行ったインタビューをクラスでまとめ、発表会を行うことを伝える。	5/5
・6つの班で選んだ言葉を書いたふせんを2枚ずつ電子黒板のピラミッド・チャート上に貼る。	○印象に残った言葉を推薦しよう。 ①仕事やらっきょうに関わる言葉 ②福部への思いが表れている言葉 ③生徒へ向けての言葉 ・その他	・3つの項目に分類して選ぶことを確認する。 ・チャート下段にふせんを貼り、クラス全体でピラミッド・チャートを作っていくことを伝える。	10/15
・ <u>クラスで話し合い言葉を絞る。</u>	○良いと思う言葉に理由をつけて発表し、2～6つに絞ろう。 ・らっきょうへの愛情がよく表れている言葉だ。 ・勉強や部活動にも当てはまる言葉だ。 ・短い言葉に、いろんな思いがこめられているように感じられる。	・説得力がある意見を取り上げながら、話し合いを進める。 ・選ばれた言葉のふせんをピラミッド・チャートの中段に貼る。	20/35

<p>・<u>クラスで話し合い</u> <u>1つの言葉を決める。</u></p>	<p>○クラスで話し合っ、1つの言葉に決めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一番重みがあると思う。</li> <li>・理由を聞いて、なるほどと思った。</li> <li>・表紙にふさわしいインパクトがある。</li> </ul>	<p>・ピラミッド・チャートの上段に置く言葉を、集団の思考により決定する。</p> <p>○他者の意見を聞き、新しい考えを持つことができたか。</p> <p style="text-align: center;"><b>【思考力】</b></p> <p>(観察、自己評価シート)</p> <p>※説得力があった説明に注目させる。</p>	<p>10/45</p>
<p>・本時の自己評価を行う。</p>	<p>○今日の授業の自己評価をしよう。</p>	<p>・自己評価シートを配布して、めあてが達成できたかどうかを振り返りをさせる。</p>	<p>50/50</p>

《参考》各班のインタビューに協力して下さった地域の方々

- 1班 橋本真一郎さん らっきょう生産者
- 2班 香川佐江子さん 料理研究家
- 3班 岡垣雅信さん らっきょう加工場センター
- 4班 今崎純治さん JA 福部支所営農指導員
- 5班 加武田恵子さん JA 福部支所次長兼営農経済課長
- 6班 湯邨勲さん らっきょう生産組合長

ピラミッド・チャート (思考ツール)

